

CO₂フリー水素の活用等に向けた福島県・産総研・環境公社との 四者協定の締結について

概要・目的

5月17日に東京都・福島県・産総研・環境公社の4者で、CO₂フリー水素の活用等に向けた協定の締結を実施

- 再生可能エネルギーを活用して製造したCO₂フリー水素の研究開発の一層の進展
- 2020年大会開催時における福島県産CO₂フリー水素の利用を目指した連携
- 再生可能エネルギーの導入拡大やエネルギー関連産業の集積等により復興を目指す福島県を後押し

四者協定



福島県

2040年までに再エネ導入率100%を目標とするなど、再エネの先駆けの地を目指す

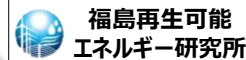


福島発の世界を先導する再エネ、水素製造技術の創出に向け、技術面から福島県の施策をサポート

再生可能エネルギー



福島県産
CO₂フリー
水素



福島再生可能
エネルギー研究所

水素エネルギーの活用

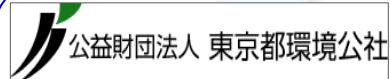


東京都環境科学
研究所



東京都

水素社会の実現に向けCO₂フリー水素の導入を目指す



公益財団法人 東京都環境公社

平成28年度からエネルギー分野に関する調査研究を本格化

具体的な取組事項

○ 共同研究・人材交流

- ・都環境科学研究所(都環境公社)から福島再エネ研究所(産総研)へ研究員を派遣(28年5月17日から)
- ・CO₂フリー水素の製造、輸送・貯蔵、利用に関する研究開発

○ CO₂フリー水素等の普及を目指した広報・PR

- ・福島県や都の環境イベントで、福島県の水素・再エネ施策や都の水素社会に向けた取組を相互にPR

○ それぞれが実施する事業等への相互協力

- ・共同研究における県内企業との連携や、都内企業へ福島県や県内企業の取組を情報提供する等、県が進める産業振興へ協力